

お知らせ

〈同時資料提供先〉 島根県政記者会

令和6年11月5日（火）

橋梁点検における**新技術**の活用を推進！ ～橋梁点検支援技術活用見学会を開催します～

【R9】橋梁点検における新技術の積極的な活用を図るため、ごうがわ江川橋において自治体職員等を対象とした点検支援技術活用見学会を開催しますので、お知らせします。

なお、本取り組みは島根県道路メンテナンス会議による技術支援のひとつとして開催します。

開催日時： 令和6年11月14日（木）14:00～16:00（予定）

※予備日：11月15日（金）14:00～16:00（予定）

開催日が予備日に変更する場合は、別途連絡致します。

開催場所：【R9】ごうがわ江川橋（高架下）

しまね ごうつ わたづ
島根県江津市渡津町（詳細は別紙－1参照）

集合場所： 別紙－1のとおり

参加者： 島根県内自治体職員等

実施内容： 別紙－2のとおり

■従来技術による橋梁点検
※夜間の通行規制内で、大型点検車を用いて点検。



■新技術（ドローン+画像解析）による橋梁点検
※交通規制を伴わず、昼間に桁下から画像を撮影。
AI解析により、損傷図を作成。



【取材について】 取材をされる場合は、事前に下記問い合わせ先にご連絡ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所

副所長（道路）

あべ まさかず
安部 正和

（工事担当）道路管理課長

さとう あつし
佐藤 篤

TEL：0855-22-3136（道路管理課直通）

URL：<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>



※道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

浜田河川国道事務所では、公式X（旧Twitter）による情報発信を行っています。

URL：https://x.com/mlit_hamada



【開催場所案内図】

至 いずも 出雲

別紙-1



国道9号 江川橋



至 はまだ 浜田

出典：国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」
加工：中国地方整備局 浜田河川国道事務所



出典：国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」
加工：中国地方整備局 浜田河川国道事務所

【進入路①】新江川橋の手前を右折



【進入路②】河川内坂路で河川内へ



【会場】江川橋

- 集合場所：江川橋 高架橋下敷地内
- 集合時間：14：00までにお越しください。
- スケジュール
- 14：00～ 見学会開始
- 16：00頃 見学会終了

【注意事項】

- ・動きやすく、汚れてもよい服装と運動靴、ヘルメット着用でご参加ください。
(スカート、サンダル等はお遠慮ください)
- ・車両出入口では、誘導員の指示に従って進入してください。

橋梁点検支援技術活用見学会の実施内容

見学会スケジュール

14:00 ~ 14:10 見学会の概要説明

14:10 ~ 15:45 点検支援技術見学

【点検支援技術①】

- ・全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術 (BR010009-V0424)
- ・デジタルカメラを用いた画像計測ソリューション (BR010010-V0424)

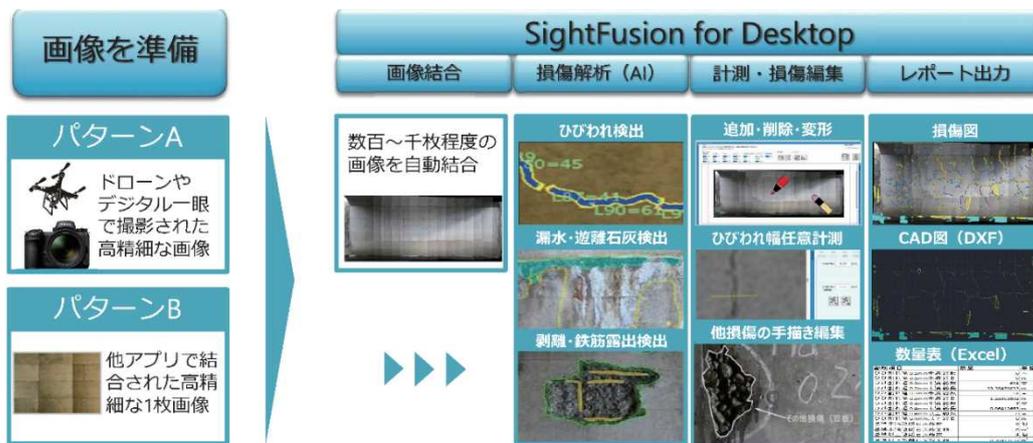
【点検支援技術②】

- ・磁気による鋼材破断の非破壊検査法(SenrigaN) (BR020018-V0324)

15:45 ~ 16:00 質疑応答

■点検支援技術①：全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術 デジタルカメラを用いた画像計測ソリューション

小型ドローンで撮影した画像を利用して、損傷（ひび割れ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出）をAIが自動検出。小型ドローンは、衝突回避センサーがあり、近接して詳細な画像取得が可能。また、AIによる画像計測は、ひび割れ幅 0.05 mmまでを抽出可能で、損傷状態の把握と形状の計測(長さ・幅)が可能。



出典：SightFusion for Desktop カタログ (株式会社ニコン・トリンプル)

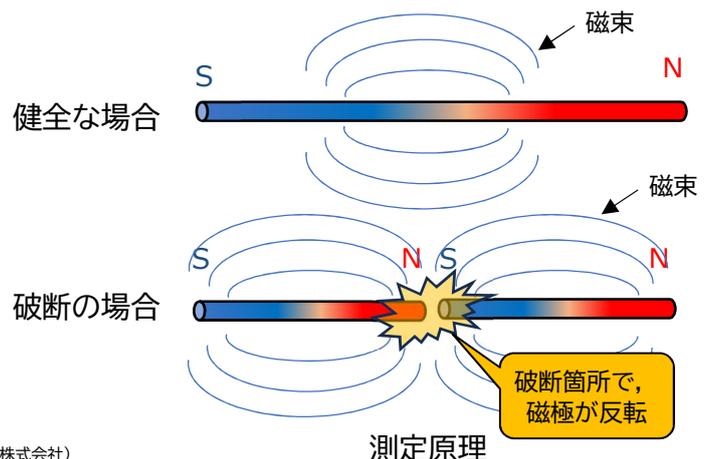
■点検支援技術②：磁気による鋼材破断の非破壊検査法(SenrigaN)

コンクリート内の鋼材を磁化（着磁）させて、磁束の乱れから破断を検知する非破壊検査手法である。コンクリート内の鋼材が破断している場合に生じる磁界の乱れを計測して、鋼材の破断箇所や本数を検知。



測定状況

出典：SenrigaN 製品説明資料
(コニカミノルタジャパン株式会社)



測定原理